



【 ご利用について 】

- 本学では、地域に開かれた大学図書館をめざし、調査・研究および生涯学習の支援を目的に、図書館の施設及び資料の公開を行っています。
- 高校に在学中の方は、所定の手続の上、資料の閲覧（利用）が可能です。
- **資料の貸出、視聴覚資料の視聴はできません。**
- 図書館繁忙期は学内者を優先させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

【 入退館手続 】

- 図書館サービスカウンターの受付で、学生証（生徒手帳）をご提示ください。また、「入館記録票」に必要事項をご記入ください。
- 退館の際は「入館記録票」をサービスカウンターに設置のボックスへお出しください。

【 開館時間と休館日 】

- 開館時間と休館日は下記の通りです。
- 図書館カレンダーはホームページでも案内しています。

開館時間	
期間	開館時間
通常	8:45～19:00
春季休業期間	8:45～19:00
夏季・冬季休業期間	9:10～19:00

休館日
①本学学則に定める休業日
②土曜日
③館長が必要と認めた日

【 閲 覧 】

- 全館開架式になっており、どのフロアの資料も自由に閲覧できます。
- 利用が終わった資料は、元の棚に戻すか、各階にある「図書返却台」へ置いてください。

【 複写サービス 】

- 図書館の資料は、研究活動に必要な場合、著作権の範囲内でコピーできます。
- 各階にコイン式コピー機があります。館内の資料のコピーに限り使用可能です。
- 料金は白黒1枚10円、カラー1枚50円です。

【 資料検索 】

- 図書館の資料は、OPAC（オンライン蔵書目録）検索用パソコンで調べることができます。
- OPAC検索は、図書館のホームページを通じて、自宅のパソコンやスマートフォンからでもできます。
図書館ホームページアドレス <https://www.daido-it.ac.jp/~library/home/>

【 利用時のお願い 】

- 他の利用者の方へ配慮の上、ご利用ください。
 - ・ 静かな環境を保つよう、ご協力ください。携帯電話での通話は館外でお願いします。
 - ・ 資料、設備は大切にお使いください。資料を紛失、汚破損された場合は、弁償となります。
 - ・ 資料の保護のため、館内での飲食は禁止しています。
- 館内では館員の指示に従ってください。

【 よくあるご質問 】

Q パソコンの持込みはできますか？

： ノートパソコンなどの持込みと利用は可能です。

Q Wi-Fiやインターネットの使用はできますか？

： 学内Wi-Fiやネットワークは、学内者限定のため、使用できません。

Q 学習用席はどこですか？

： 各階の閲覧席は、全て学習用に使用できます。特定の学習用席はありません。

Q ロッカーはありますか？

： ロッカーはありません。手荷物や貴重品は各自で管理の上ご利用ください。

【 図書館へのアクセス 】

- 名鉄常滑線「大同町」駅より、徒歩約5分です。
- 図書館棟については、大同大学ホームページより、下記の「キャンパスマップ」をご参照ください。
<https://www.daido-it.ac.jp/life/institution/kounai/>

【 図書館利用細則 】

- 図書館のくわしい決まりは、「図書館利用規則」と「図書館利用細則」に定めています。
- 「図書館利用規則」及び「図書館利用細則」は、図書館ホームページに掲載しています。

図書館についてのお問合せは、下記までお願いします。



大同大学図書館

〒457-8530 名古屋市南区滝春町10-3

TEL 052-612-6873

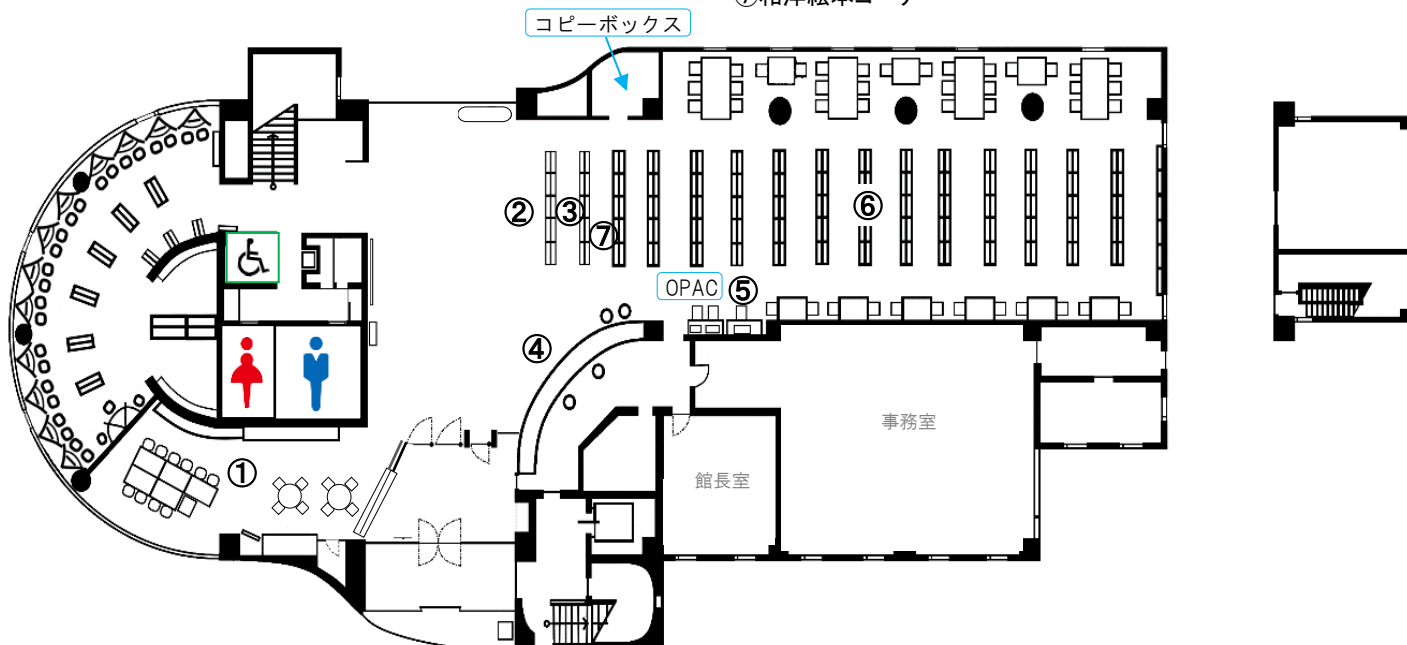
FAX 052-612-6108

E-Mail library@daido-it.ac.jp

【フロアマップ（施設案内）】

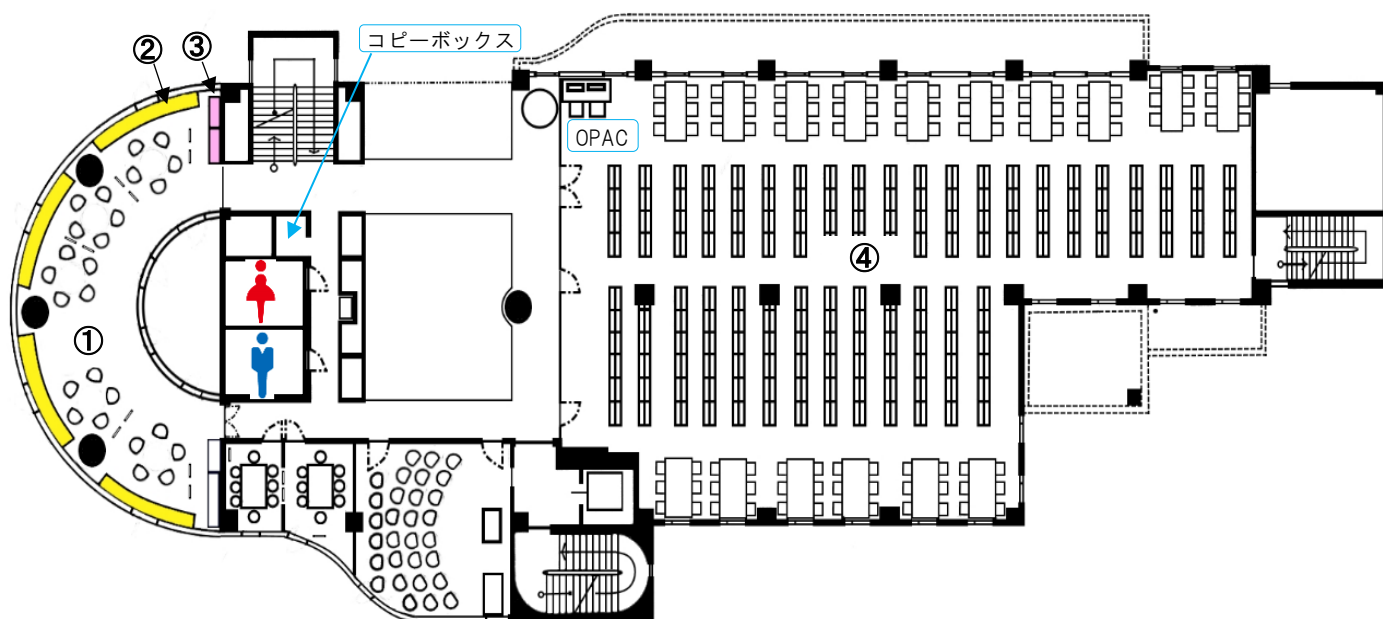
1F

- ①ブラウジングコーナー（新聞、軽雑誌等）
- ②新着図書、選書ツアー図書コーナー
- ③指定図書コーナー、学内刊行物
- ④サービスカウンター（受付/貸出・返却/レファレンス）
- ⑤CD-ROM検索コーナー
- ⑥参考図書閲覧室（辞書・辞典等）
- ⑦和洋絵本コーナー



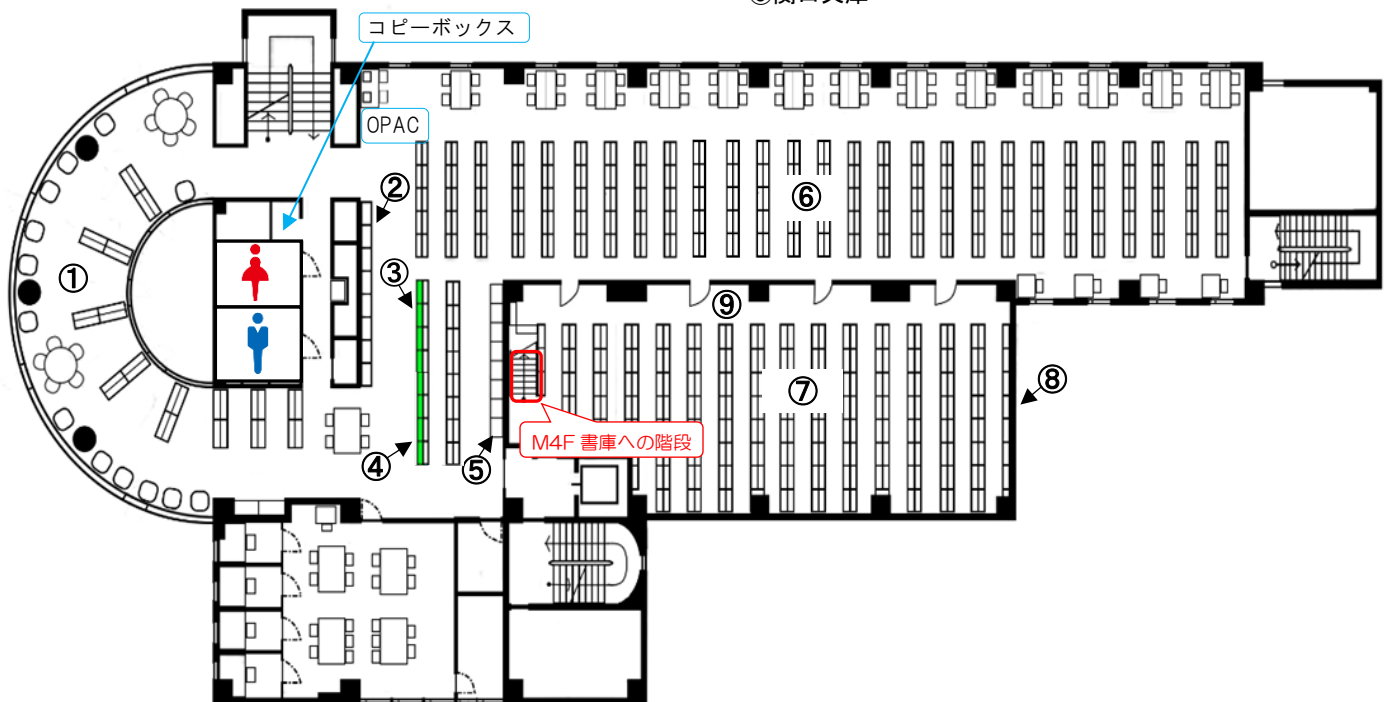
2F

- ①学習閲覧室
※ラーニングコモンズエリアです。
プレゼンテーションや討論など、学び合いに使用できます。
- ②カレントブックスコーナー
- ③インターナショナルコーナー
- ④2F図書閲覧室（工学・自然科学系の和書）



3F

- ①新着雑誌閲覧室
- ②大型図書コーナー
- ③就職・資格コーナー
- ④教職課程コーナー
- ⑤地図コーナー
- ⑥3F図書閲覧室(情報学系、人文・社会科学系の和書)
- ⑦3F 書庫(洋書)
- ⑧論文コーナー
- ⑨関口文庫



M4F

※3F書庫内の階段（3F図参照）より上がってください。

- ①M4F書庫(製本雑誌)
- ②紀要など

